





もくじ

1~2. 集落活動センター四万川10周年/おちめん春まつり/ゆすはらフリーマーケット

- 3. 防災シリーズ第2回「今からやろう自分と家族と地域の備え」
- 4. 輝く梼原人!み~つけたっ!
- 5. 熱中症対策とお薬
- 6. 組織図

お知らせ 事業報告・決算



特 原 型 任 云 幅 低 肠 護 云 LINE公式 お友だち登録お願いします!

> 登録は こちら





祝 集落活動センター四万川 10周年

記念イベント開催しました!



3月24日(日)旧四万川小学校にて【集落活動セ ンター四万川10周年イベント 大人も子どももゆったり 健康づくり】が開催されました。

当日は雨が降る中ではありましたが、子ども14名、 大人79名の総勢93名が参加し、「地域が一緒でもなか なか会えんき、顔が見れて嬉しい!」と、喜びの声が 聞こえ、和気あいあいとした雰囲気でイベントは始ま りました。

理学療法士 吉岡さんによる**コグニサイズ**で 体を動かしながら、頭の体操!







四万川区の集落は



ちからを合わせて**1.2.3**



ながい紐は どれかな~



栄養士 中村さんによる バランスの取れた食事についてのお話

ランチルームに入っての食事も久しぶり。 懐かしい気持ちで親子、孫世代一緒に食事を 楽しみました。

集活からはキジ飯、キジ汁の提供もあり、 四万川区の特産品を味わい、改めて地域の良 さや地域の味を感じ、笑いの絶えない記念イ ベントになりました。



• おちめん春まつり♪

したイベント『春まつり』を集落活動センター(遊友館 (→ ・バーベキュー場)にて行いました。当日は早朝より炊 き出し準備や調理、設営を行いました。お天気にも恵ま れ、正午からの交流会にはお子さん連れの家族やあまり ↑ イベント等に顔を出せない方等の参加も見られ、バイキ ング形式の昼食は盛大に楽しく親睦を深めることができ ました。









参加費に1ドリンクが含まれていると いうこともあり、昼間からほろ酔い加減 で、日頃顔は知っているけど話はしたこ とがないという方とも、お話をするきっ かけ作りにつながりました。

また、子どもと一緒に作ったピザやお にぎり、猟友会提供のしし汁、バーベキ — ュー、唐揚げなども大好評でした。

区長からは『地域の人がつながる元気 な越知面であり続けたいとの思いでイベ ントを開催することができ、世代間交流 にもつながったと思うので、継続してい きたい。』と話されておりました。

ゆすはらフリーマーケッ

5月26日(日)に『フリマやってみよう会(代表者:宮内大輔)』によるフリーマ ーケットが開催されました。出店者は町内だけでなく町外の方もおり、芝生の上に、洋 服や着物・子ども服から日用品などの露店が立ち並ぶ中、品物を見て回る来場者たちで ○ 撮 いました。



0





開催中に、突然雨が降り出すハプニングもありましたが、出店者だけでなく来場された → 方も一緒になって、旧小学校体育館へ搬入作業を行うなど、皆で今回のフリーマーケット 「を支えようという想いが垣間見える場面もありました。

○ ▼ ○ 参加された出店者・来場者からは、「交流もできて良かった、またやりたい!」「また

開催してほしい!」との声も多く聞かれました。 "フリーマーケットを通して色んな人々が交流できる機会を作る!"という『フリマやって みよう会』の想いが形になったイベントでした。

今からやろう自分と家族と地域の備え

防災シリーズ _{第2回}



日ごろから災害に遭遇した時のために備えておくことで、被害の軽減につながります。いざという時に慌てず適切な行動ができるように、 同居・別居の家族間での確認も含めチェックしてみましょう。

□ 南海ト	ラフ地震に向	け備えは	ま十分:	である。
-------	--------	------	------	------



- 家族LINEの作成・連絡先の確保ができている。
- 留守にする場合は連絡を取り合っている。
- 就寝場所、家の中の安全な場所を共有している。
- □ 1日の生活習慣をある程度把握している。
- 1週間のスケジュールをある程度把握している。
- 非常持ち出し品の点検、置き場所を把握している。
- ┃ ┃ 家族の病気や服薬をある程度把握している。
- ┃ ┃ 家族で話し合って役割分担を決めている。



チェック数

個

災害用伝言ダイヤル171

~ 声の伝言板サービス ~

地震などの災害発生時には、電話がつながり にくい状況が数日続く場合があります。



このような状況の緩和のために、被災エリアを対象に安否情報の録音電話サービス「災害用伝言ダイヤル171」を活用しましょう。
171をダイヤルし、ガイダンスにしたがって伝言の録音・再生を行ってください。



輝く梼原人!み~つけたがりり



in 松原

壽郎さんの元気の秘訣と、 壽郎さんをいつも笑顔で支える 喜久恵さんにお話を伺いに行っ てきました。

かわばたひさお

きくえ

川端壽郎さん(94)川端喜久恵さん(89)

壽郎さんは中平出身。喜久恵さんは広島県呉市出身で、母方の 故郷である中平に移り住み、壽郎さんと出会い、結婚。壽郎さん は松原の発電所や佐渡ダムで長年勤務していました。喜久恵さん は、壽郎さんの帰宅時間に合わせて夕食を準備し、帰りを待って いました。その日課は、退職してからもずっと続いているそうです。 ↓自慢の巨大スクリーンとプロジェクター



自慢のシアタールームで

毎日の晩酌が楽しみ!

毎日の晩酌は欠かしたことが無いっ! 昔はたくさん飲みよったけど、今はそん なによう飲まん。2合までや。それ以上は 飲まん。毎日、決まった時間に晩酌の準 備をしてくれる。好きな刺身は毎日だし てくれる。今日も待ち遠しい!(笑)

自分時間を満喫する!

こんなん集めるのが好きでね。20年前ぐらいから、コツコツ集めゆう。この画面で見たら、他のではよう見んで(笑)

ここで録画した番組見たり、DVD見たり、だいたい居る。写真撮るのも好きで、撮った写真をこの画面で見たりもする。パソコンとプリンターもあるから、ここで現像したりも自分!カラオケもあるで!数人やったら、歌いに来てもいいで~(笑)と壽郎さん。

ほんとここでだいたい過ごしてるの。私は、 興味がないから分からないけど、趣味があるの はいいなと思うし、この歳になってもしようと することがすごいとは思うわ。と喜久恵さん。

2合に込められた愛情

仕事しゆうときから、決まった時間に晩御飯を準備してるのよ。好きな刺身は毎日だしてあげる。昔は飲み歩いて、困ったもん(笑)体のこともあるから、あんまりお酒は飲んでほしくはないけど、楽しみを奪うのはね。たまーに隠れてコップに多めに注いでることもあるのよ。そんな時は、体壊して一滴も飲めなくなるのと毎日ちょっとだけやけど飲めるのだったらどっちがいい?って言ってあげるの(笑)

お薬シリーズ

熱中症対策とお薬



日差しが強くなり、暑さに十分気をつけなくて はならない季節になりました。今回は熱中症予 防とお薬について、あい薬局の西村薬剤師さん にお話を伺いました。



🔍 熱中症を予防するには?

①こまめに<mark>休憩</mark>をとろう

暑い時間帯での外出はできるだけ控える。どうしても暑い時間帯の外出が必要 な場合は、涼しい場所で休憩するなどの工夫をしましょう。

②<mark>エアコン</mark>と<mark>扇風機</mark>を上手に活用しよう

室内にいても熱中症になることがあります。エアコンや扇風機を上手に活用し て室内温度を適温に保ちましょう(エアコンの設定温度の目安は28度)

③こまめな<mark>水分補給</mark>をしよう

水分補給はこまめに摂りましょう。経口補水液(ポカリスエットなど)を常時 確保しておくこともお勧めします。

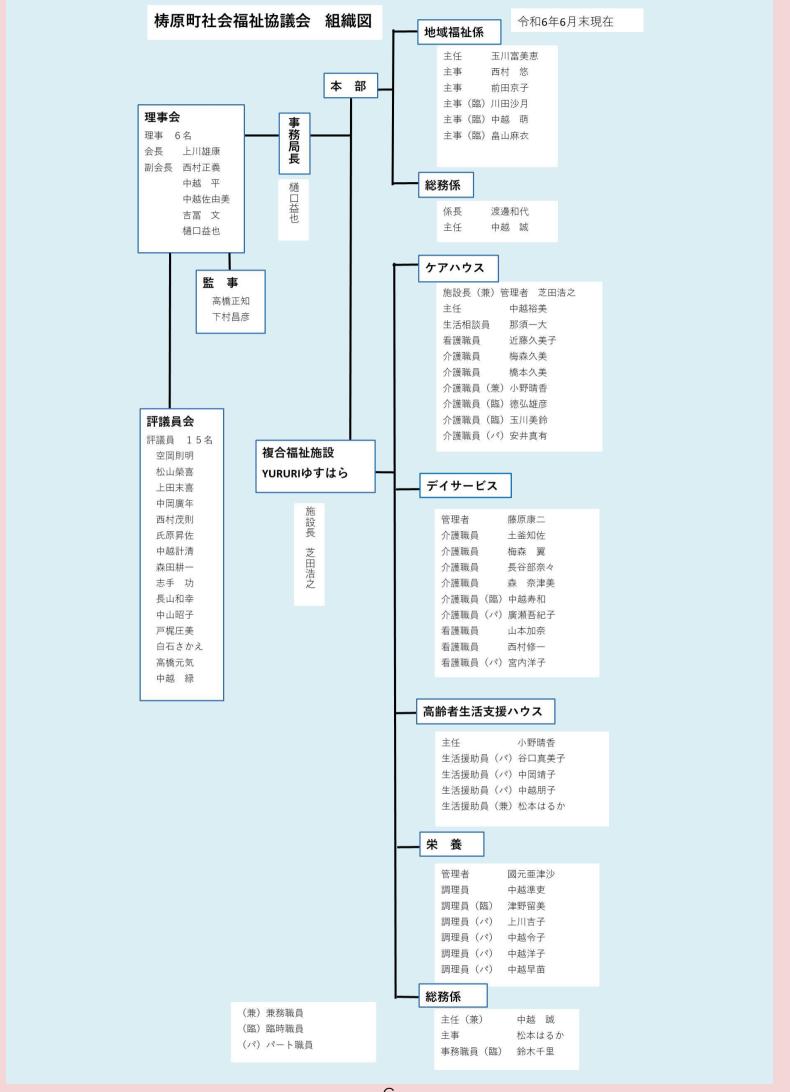
CHECK

下記のお薬を服用中の方は、脱水状態になりやすいので注意してください。

- ・喘息吸入薬(スピリーバ、アトロベント)
- ・頻尿治療薬(デトルシトール、バップフォー)・パーキンソン病薬(メネシット、マドパー)
- ・利尿薬… (ラシックス、ダイアート)



次号にもお薬シリーズを掲載します。お楽しみに♪



令和5年度 事業報告・決算報告

事業報告

● 法人運営事業

理事会・評議員会の開催

● 住民参加の福祉活動の推進

つむぎあい(地域支えあい活動) リユースゆすはら(休眠資源再活用事業) おげんき発信(高齢者の自発型安否確認)

● 地域福祉の推進

安心生活基盤構築事業

地域福祉コーディネーター活動

(困り事の早期発見と課題解決)

○ 集いの場への参加(地域力の維持と継続への後方支援)

福祉教育

- 梼原学園福祉体験学習
- 梼原高校福祉の仕事説明会・相談会

赤い羽根共同募金助成事業

- 地域活動推進事業
- 無料法律相談

決算報告





● 相談援助活動

日常生活自立支援事業 生活困窮者自立相談支援事業 法人成年後見事業 生活福祉資金貸付事業 小口資金貸付事業

指定特定相談支援事業

指定障害児相談支援事業

▲ 各種団体の活動支援 団体事務局

梼原町老人クラブ連合会 梼原町身体障害者連盟 梼原町共同募金委員会

■ 施設運営 複合福祉施設 YURURI ゆすはら

デイサービスゆるり

- 食事・入浴・レクリエーション活動
- 健康チェック・機能訓練

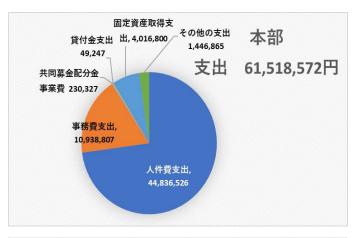
ケアハウスゆるり

- 食事・入浴・レクリエーション活動
- 健康管理·機能訓練

生活支援ハウス

○ 生活援助

フィットネス・町民交流室の運営管理





発行元:社会福祉法人 梼原町社会福祉協議会 住所:高知県高岡郡梼原町川西路 2321-1 発行責任者:樋口 益也 電話:0889-65-1235 ホームページ:https://www.yusuhara-shakyo.jp/